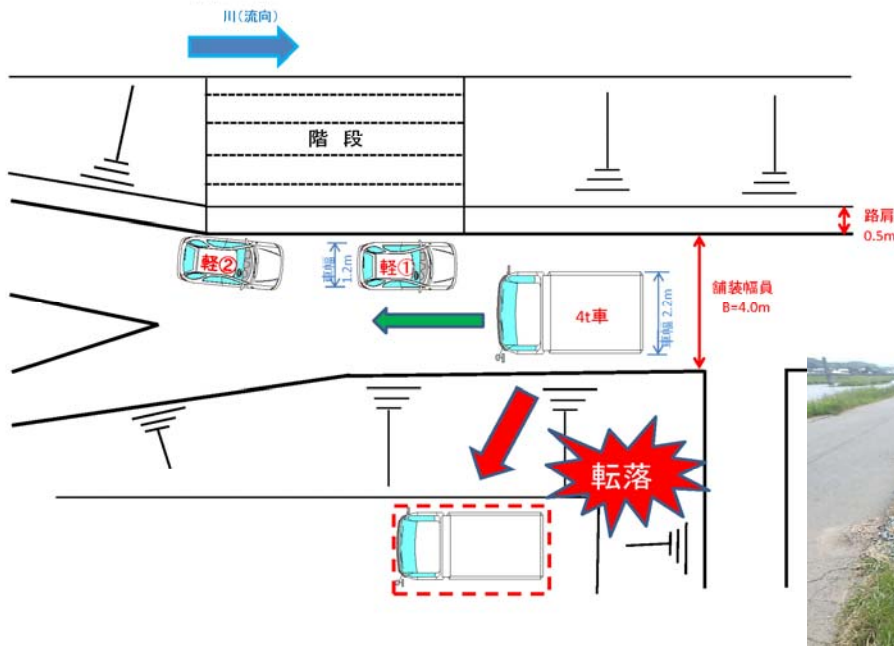


事故種類	一般事故	発生日時	平成26年5月21日14時10分	事故当事者	元請
事故区分		年齢性別	33歳,男性	職種	普通作業員
被災程度(全治)	怪我なし(病院で診断済)				
事故概要	高水敷の仮置土を工事箇所(盛土箇所)へ運搬するために、4tダンプトラックにて堤防道路(兼用道路)を走行中、対向車(軽自動車2台)が離合のために停車していたことから、徐行にて通行しようとハンドルを左にきった際、誤って脱輪し堤内地側の田んぼに転落した。				
事故原因等	兼用道路幅員の狭い箇所で離合する際、対向車(軽自動車)が停車したので、当該運転手は「待っているのでこちらが動かないといけない。」と思い、徐行により路肩部を通行しようとしたためである。				
改善策等	<ul style="list-style-type: none"> ・既設離合箇所に加え道路幅員6m以上ある1箇所を離合箇所と設定し、離合箇所には看板を設置する。 ・離合箇所等に誘導員を配置し、狭小な区間を車両が通行している場合は、作業車両を停止させる。 ・これらの対策について災害事故防止協議会や新規入場者教育で現場作業員へ周知徹底させる。 				
類似工事(他工事)へ活用できる対策等	事務所内の出張所・支所に対し、各工事現場への事故内容の周知と点検実施の指示を行うとともに、必要な安全対策(堤防天端などの狭小箇所を通行するにあたっての注意事項など)の措置の徹底を周知した。				

事故状況図



改善策



離合箇所には看板を設置する。離合箇所等に誘導員を配置し、狭小な区間を車両が通行している場合は、作業車両を停止させる。